活動報告

【活動ノート】
■プログラム名：カブトムシの森　草刈りとどんぐり苗畑づくり
■日　　時：　２０２６年１０月１８日　９：３０～１５：３０
■活動場所：カブトムシの森　野の花ゾーン、こもれびゾーン
■参加者　：１３名
■活動概要：前回に引き続き、カブトムシの森の草刈りを行いました。また、どんぐりからクヌギ・コナラをそだてる新事業の第１弾として、苗畑をつくり、どんぐりを植えました。
■活動内容：
午前中、刈払１班と２班は、野の花ゾーンを半分に分けて、お互いに接触しないようにして、保護育成植物に注意し、刈り払い機で草刈りを行いました。野の花ゾーンの平地部分を全て刈ることができました。一方、手鎌班は、こもれびゾーンの遊歩道沿い１ｍを手鎌で刈り、車道からも遊歩道が見え、カブ森に入りやすくなりました。
午後からは、昼休みにみんなでキャンプ場のクヌギの下でドングリをひろいました。丁度どんぐりが落ちる時期で、かなり拾うことができました。次に、観察小屋跡に畑を作るため、唐ぐわで土を耕しましたが、地盤も固く、石が多く入っており、なかなかの重労働でした。６列の溝をつくり、はじめに赤玉土をいれ、その上に腐葉土をいれました。その後、各列に１１個のどんぐりを横向きにして合計６６のどんぐりを植えました。最後にじょうろで水をかけました。一方、刈払班は、こもれびゾーンの前回刈残しの車道東側の地域と植生調査区域などの草刈りをしました。これにより、カブ森全体がすっきりし、車道からも見渡せるようになり、一般の方が入り安い森となりました。
◆世話役振り返り
刈り払い機２台で、野の花ゾーンやこもれびゾーンがきれいになりました。また、手鎌班により、こもれびゾーンの遊歩道も通りやすくなりました。午後は、新規事業のどんぐりの苗畑づくりも実施まで試行錯誤でしたが、苗畑ができてどんぐりが植えられて良かったです。今日は天候も良く、参加者も多かったですが、事故もなく、作業ができて良かったです。



【刈り払い機での草刈りをしました】



【草刈りできれいになりました！】



【どんぐりを拾い、水に入れて沈んだものを選別しました】



【苗畑をつくり、どんぐりを埋めて春に苗が出てくるのを待ちます！】